

衛研第1-39号
平成27年12月24日

感染症発生動向調査事業
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電話 0493-59-9325
FAX 0493-59-9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成 27 年 第 51 週（平成 27 年 12 月 14 日～平成 27 年 12 月 20 日）

今週の注目される疾患

全数把握対象疾患では、一類から三類感染症(二類：結核を除く)の届出はなかった。四類感染症はE型肝炎1人、レジオネラ症2人の届出があった。五類感染症は、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人、後天性免疫不全症候群3人、侵襲性インフルエンザ菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症3人、梅毒1人、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人の届出があった。

定点報告対象疾患では、**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(3.88 4.04)の定点当たり報告数は、前週に引き続き増加し、多い状況が続いている。保健所別では、草加(2.64 4.09)保健所管内で大きく増加し、川越市(8.63)、熊谷(7.56)保健所管内からの報告が多い。**感染性胃腸炎**(11.28 12.52)の定点当たり報告数は、前週より微増した。保健所別では、熊谷(22.67 26.44)、川越市(11.25 16.75)保健所管内で大きく増加し、さいたま市(16.04)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では1歳が最も多い。**流行性耳下腺炎**(1.06 1.20)の定点当たり報告数は、前週より微増し漸増傾向にある。保健所別では春日部(2.17 3.33)保健所管内で大きく増加し、幸手(4.00)保健所管内からの報告が多い。**咽頭結膜熱**(0.85 0.85)の定点当たり報告数は、前週と同値で前年の同時期(50～52週平均：0.50)より多い状況にある。保健所別では、坂戸(2.00)、本庄(1.50)保健所管内からの報告が多い。**RSウイルス感染症**(2.00 1.88)及び**水痘**(1.38 1.37)の定点当たり報告数は、前週と同水準に留まった。保健所別では、前者は熊谷(3.89)保健所管内からの報告が多く、後者は朝霞(3.57)、春日部(2.67)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告対象疾患では、**流行性角結膜炎**50人の報告があり前週(35人)より増加した。基幹定点報告対象疾患では、**マイコプラズマ肺炎**10人(前週14人)、**インフルエンザ(入院)**1人の報告があった。

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし(結核を除く)	
三類感染症	報告なし	
四類感染症	E型肝炎	1人(推定感染地域 国内)
	レジオネラ症	2人(病型 肺炎型 2人)
五類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1人(血清群 A群)
	後天性免疫不全症候群	3人(病型 AIDS 1人、無症状病原体保有者 2人)
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1人
	侵襲性肺炎球菌感染症	3人
	梅毒	1人(病型 早期顕症 期)
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1人

インフルエンザウイルス検出状況

50週に草加(2人)保健所管内で採取された2検体から、今シーズン初めてAH1pdm09が検出された。9月以降の検出はAH1pdm09が2検体、A香港が3検体、B型が2検体となった。

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

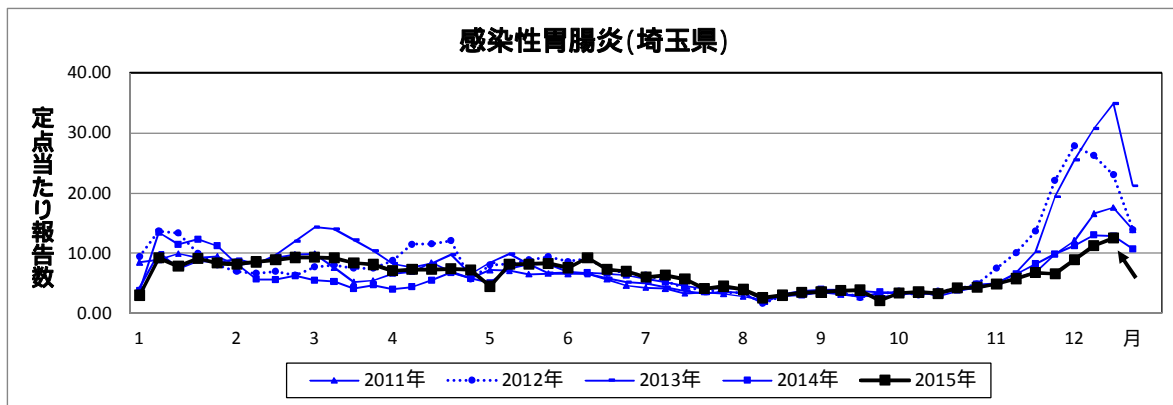
e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

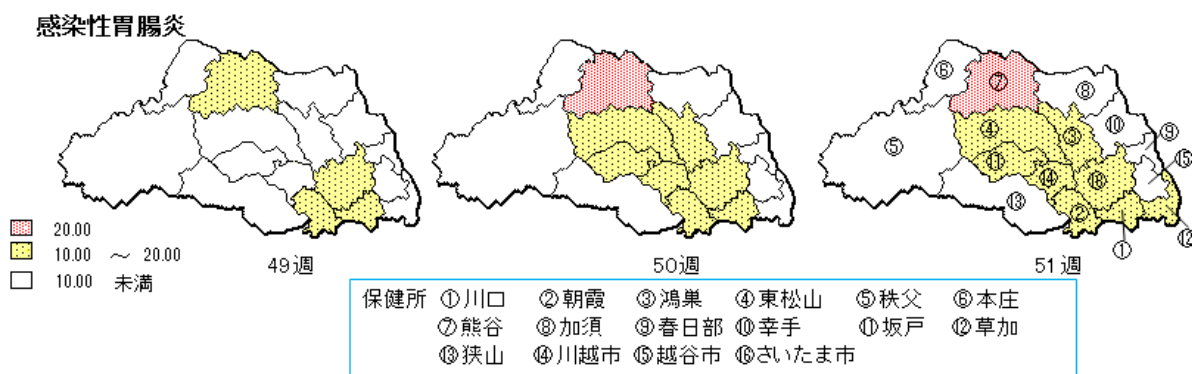
注目すべき疾患

- 感染性胃腸炎 -

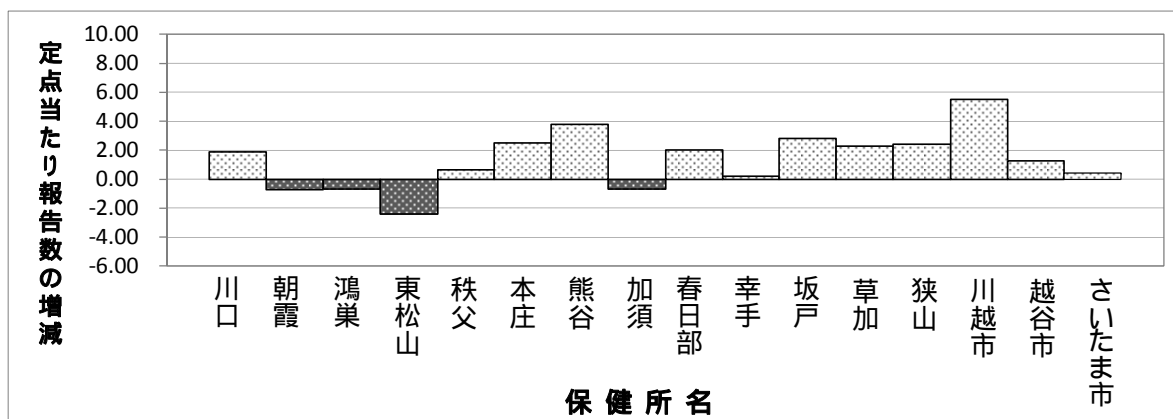
51 週の感染性胃腸炎の報告患者数は県全体で 2,016 人、定点当たり報告数は 12.52 で、前週より微増し、前年同時期と同水準である。



保健所別では、定点当たり報告数が 20.00 を超えている熊谷保健所の他、県央部及び県南部保健所管内で多い状況が続いている。前週との比較では、12 保健所管内で前週の定点当たり報告数を上回った。



保健所別の定点当たり報告数の推移

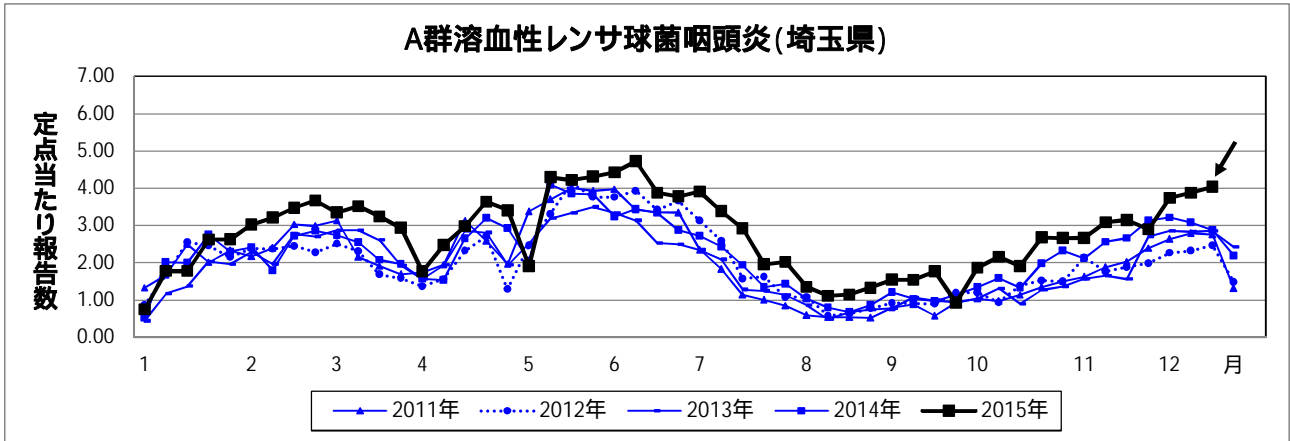


保健所別の定点当たり報告数の増減(50週と51週の比較)

< 定点把握対象疾患の患者情報 >

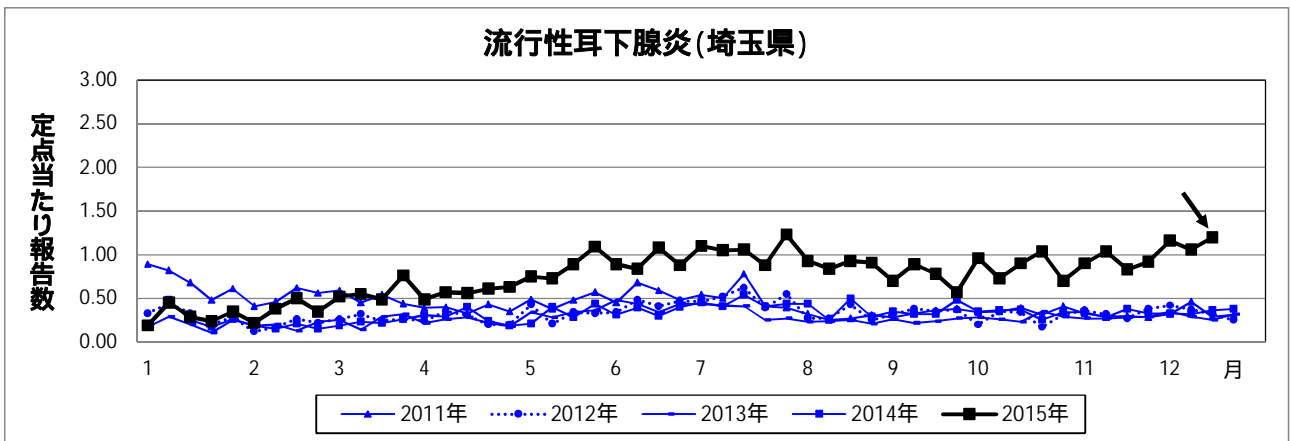
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

県内全保健所から報告があった。保健所別では、川越市(8.63)、熊谷(7.56)保健所管内からの報告が多い。



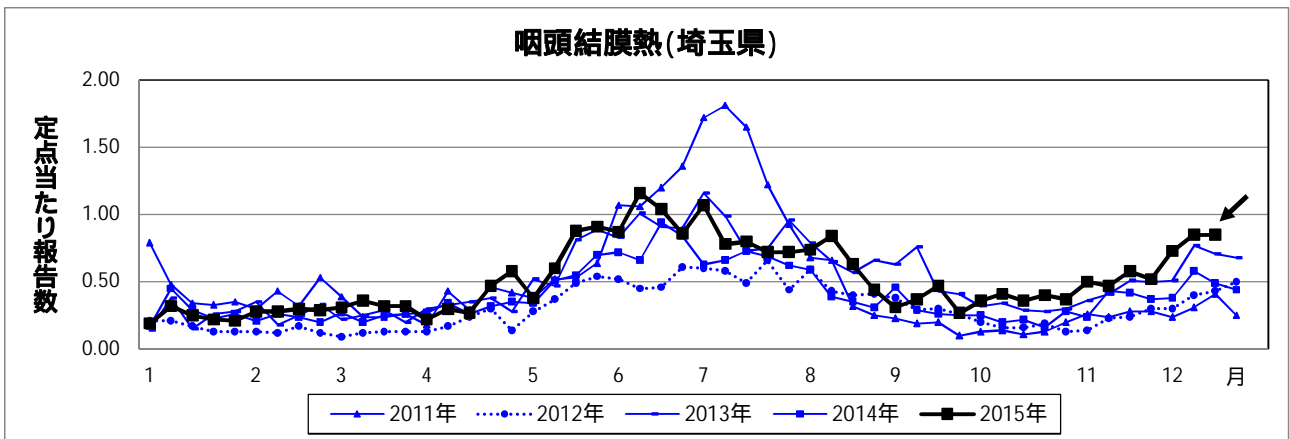
流行性耳下腺炎

秩父及び熊谷保健所を除く県内 14 保健所から報告があった。保健所別では、幸手(4.00)、春日部(3.33)保健所管内からの報告が多い。



咽頭結膜熱

県内全保健所から報告があった。保健所別では、坂戸(2.00)、本庄(1.50)保健所管内からの報告が多い。



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第51週)

(2015年12月22日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		6	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症		168			
四類感染症					
E型肝炎	1	7	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)		
ウエストナイル熱			ニパウイルス感染症		
A型肝炎		16	日本紅斑熱		
エキノкокクス症			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
サル痘			マラリア		1
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱		1	レジオネラ症	2	91
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		13	ロッキー山紅斑熱		
東部ウマ脳炎					
五類感染症					
アメーバ赤痢		28	侵襲性肺炎球菌感染症	3	76
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		5	水痘*		8
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		39	先天性風しん症候群		
急性脳炎		27	梅毒	1	98
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症		7
クロイツフェルト・ヤコブ病		9	破傷風		2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	11	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	3	35	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	9
ジアルジア症		4	風しん		8
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	13	麻しん		3
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	4			1

累計は診断日で集計

* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	週情報										報告患者数										保健所別										平成27年12月14日～平成27年12月20日									
	インフルエンザ #1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 #3	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎(入院)	インフルエンザ																			
全	113	302	137	650	2016	220	24	148	71	5	2	193	-	50	-	-	-	10	-	-	1																			
川	0.45	1.88	0.85	4.04	12.52	1.37	0.15	0.92	0.44	0.03	0.01	1.20	-	1.22	-	-	-	1.00	-	-	0.10																			
朝	6	24	17	81	237	21	10	14	13	1	-	12	-	10	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	0.24	1.50	1.06	5.06	14.81	1.31	0.63	0.88	0.81	0.06	-	0.75	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	3	31	19	58	208	50	2	3	5	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-																			
朝	0.14	2.21	1.36	4.14	14.86	3.57	0.14	0.21	0.36	-	-	0.21	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-																			
朝	4	31	3	29	134	15	1	17	7	-	-	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	0.21	2.58	0.25	2.42	11.17	1.25	0.08	1.42	0.58	-	-	0.33	-	1.33	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	-	3	2	23	62	4	-	3	2	-	-	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	-	0.60	0.40	4.60	12.40	0.80	-	0.60	0.40	-	-	1.80	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	-	1	2	4	4	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	-	0.33	0.67	1.33	1.33	0.33	0.33	0.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	5	3	6	7	37	1	-	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	0.71	0.75	1.50	1.75	9.25	0.25	-	0.75	0.25	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	5	35	3	68	238	3	-	15	2	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	0.36	3.89	0.33	7.56	26.44	0.33	-	1.67	0.22	0.33	-	-	-	1.50	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	1	13	3	3	12	4	-	5	4	-	-	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	0.10	2.17	0.50	0.50	2.00	0.67	-	0.83	0.67	-	-	0.83	-	5.00	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	24	15	6	33	33	16	1	2	4	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	2.40	2.50	1.00	5.50	5.50	2.67	0.17	0.33	0.67	-	-	3.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	3	23	7	25	48	8	-	5	1	-	-	36	-	-	-	-	-	2	-	-	-																			
朝	0.21	2.56	0.78	2.78	5.33	0.89	-	0.56	0.11	-	-	4.00	-	-	-	-	-	2.00	-	-	-																			
朝	2	3	12	9	89	4	1	8	-	-	-	8	-	3	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	0.20	0.50	2.00	1.50	14.83	0.67	0.17	1.33	-	-	-	1.33	-	3.00	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	17	18	4	45	124	7	-	8	3	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	1.00	1.64	0.36	4.09	11.27	0.64	-	0.73	0.27	-	-	2.55	-	-	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	22	50	19	62	148	12	1	30	3	-	-	8	-	5	-	-	-	2	-	-	-																			
朝	0.85	2.94	1.12	3.65	8.71	0.71	0.06	1.76	0.18	-	-	0.47	-	1.00	-	-	-	2.00	-	-	-																			
朝	4	5	6	69	134	9	1	9	2	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	0.31	0.63	0.75	8.63	16.75	1.13	0.13	1.13	0.25	-	-	0.13	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-																			
朝	9	8	2	12	75	12	1	3	6	1	-	10	-	1	-	-	-	1	-	-	1																			
朝	0.69	1.00	0.25	1.50	9.38	1.50	0.13	0.38	0.75	0.13	-	1.25	-	0.50	-	-	-	1.00	-	-	1.00																			
朝	8	39	26	122	433	53	5	22	18	-	-	48	-	15	-	-	-	4	-	-	-																			
朝	0.20	1.44	0.96	4.52	16.04	1.96	0.19	0.81	0.67	-	-	1.78	-	1.88	-	-	-	4.00	-	-	-																			

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 12月 22日 13:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第51週 平成27年12月14日～平成27年12月20日)

	年齢別																				
	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～
インフルエンザ #1	113	-	-	5	4	7	8	13	12	5	6	5	16	4	6	7	9	3	2	-	1
RSウイルス感染症	302	73	52	90	47	20	13	4	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	137	-	2	24	26	19	19	14	10	6	3	5	7	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	650	-	-	11	30	40	56	82	86	92	60	56	106	9	22	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	2,016	14	92	269	175	198	214	195	149	104	76	80	202	33	215	-	-	-	-	-	-
水痘	220	1	5	16	13	14	38	37	39	21	20	7	9	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	24	-	3	4	4	1	2	5	1	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	148	-	2	2	10	13	20	25	22	18	10	11	12	-	3	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	71	-	29	35	5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	5	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	193	-	-	2	11	15	27	29	32	18	14	13	28	2	2	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	50	1	-	2	1	1	5	3	1	2	-	-	2	-	5	12	6	3	4	2	-
細菌性髄膜炎 #2	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳～	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	10	-	-	2	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報 第 49週

(11月30日～12月6日)

平成27年12月24日

インフルエンザの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.95)、北海道(0.73)、秋田県(0.61)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は14例と前週と比較して減少した。都道府県別では9都道県から報告があり、年齢別では0歳(1例)、1～9歳(2例)、10代(1例)、30代(1例)、40代(1例)、60代(2例)、70代(2例)、80歳以上(4例)であった。

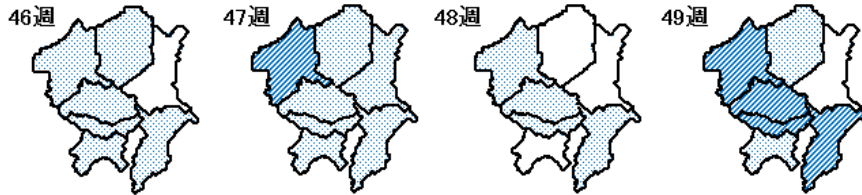
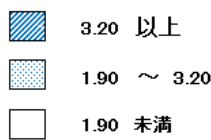
RSウイルス感染症の報告数は7,311例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約68%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は新潟県(2.14)、鳥取県(1.47)、山形県(1.27)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は山形県(7.30)、鳥取県(5.74)、岩手県(5.25)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(20.22)、兵庫県(12.60)、東京都(12.03)である。水痘の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は山形県(1.33)、滋賀県(1.22)、千葉県(1.21)である。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は岩手県(0.78)、青森県(0.64)、宮城県(0.56)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(2.36)、秋田県(2.11)、山形県(2.03)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は佐賀県(4.61)、石川県(2.34)、沖縄県(2.29)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は岐阜県(1.80)、東京都(1.60)、富山県(1.60)、青森県(1.50)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は3週連続で増加した。19都道府県から31例報告があり、年齢別では0歳(4例)、1～4歳(17例)、5～9歳(8例)、10代(2例)であった。

<関東情報>

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、群馬県(4.02)、埼玉県(3.74)、千葉県(3.59)、東京都(3.27)からの報告が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



平成27年 49週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	1,043	226	6	6	35	34	36	79	30
	定点当たり	0.21	0.15	0.05	0.08	0.36	0.13	0.17	0.19	0.09
RSウイルス感染症	報告数	7,311	1,542	170	158	138	394	106	350	226
	定点当たり	2.32	1.63	2.27	3.29	2.30	2.45	0.79	1.35	1.10
咽頭結膜熱	報告数	1,827	527	23	12	32	117	95	121	127
	定点当たり	0.58	0.56	0.31	0.25	0.53	0.73	0.70	0.47	0.62
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	9,822	2,985	140	147	241	602	485	848	522
	定点当たり	3.12	3.16	1.87	3.06	4.02	3.74	3.59	3.27	2.53
感染性胃腸炎	報告数	27,317	9,137	451	164	581	1,430	1,141	3,117	2,253
	定点当たり	8.66	9.68	6.01	3.42	9.68	8.88	8.45	12.03	10.94
水痘	報告数	2,343	863	42	25	21	185	163	213	214
	定点当たり	0.74	0.91	0.56	0.52	0.35	1.15	1.21	0.82	1.04
手足口病	報告数	719	199	13	8	1	34	61	42	40
	定点当たり	0.23	0.21	0.17	0.17	0.02	0.21	0.45	0.16	0.19
伝染性紅斑	報告数	2,480	614	58	57	33	178	107	124	57
	定点当たり	0.79	0.65	0.77	1.19	0.55	1.11	0.79	0.48	0.28
突発性発しん	報告数	1,511	486	22	32	30	99	46	142	115
	定点当たり	0.48	0.51	0.29	0.67	0.50	0.61	0.34	0.55	0.56
百日咳	報告数	46	11	4	-	1	-	2	2	2
	定点当たり	0.01	0.01	0.05	-	0.02	-	0.01	0.01	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	152	47	-	3	3	7	11	15	8
	定点当たり	0.05	0.05	-	0.06	0.05	0.04	0.08	0.06	0.04
流行性耳下腺炎	報告数	2,541	717	76	33	12	186	136	155	119
	定点当たり	0.81	0.76	1.01	0.69	0.20	1.16	1.01	0.60	0.58
急性出血性結膜炎	報告数	16	8	2	-	-	1	-	1	4
	定点当たり	0.02	0.04	0.12	-	-	0.02	-	0.03	0.08
流行性角結膜炎	報告数	582	225	19	14	18	41	27	29	77
	定点当たり	0.85	1.10	1.12	1.17	1.29	1.00	0.82	0.74	1.60
細菌性髄膜炎 #2	報告数	9	2	-	-	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	-	-	-	0.08	-
無菌性髄膜炎	報告数	18	5	-	2	-	1	1	1	-
	定点当たり	0.04	0.06	-	0.29	-	0.10	0.13	0.04	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	403	83	11	5	7	10	-	40	10
	定点当たり	0.85	1.02	0.85	0.71	0.88	1.00	-	1.60	1.00
クラミジア肺炎 #3	報告数	8	2	-	-	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	-	-	-	0.08	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	31	6	1	-	2	-	-	2	1
	定点当たり	0.07	0.07	0.08	-	0.25	-	-	0.08	0.10

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

総合トップ > 健康・福祉 > 感染症 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2015年 > 感染症の流行状況 2015年 第51週

感染症発生動向調査 2015年

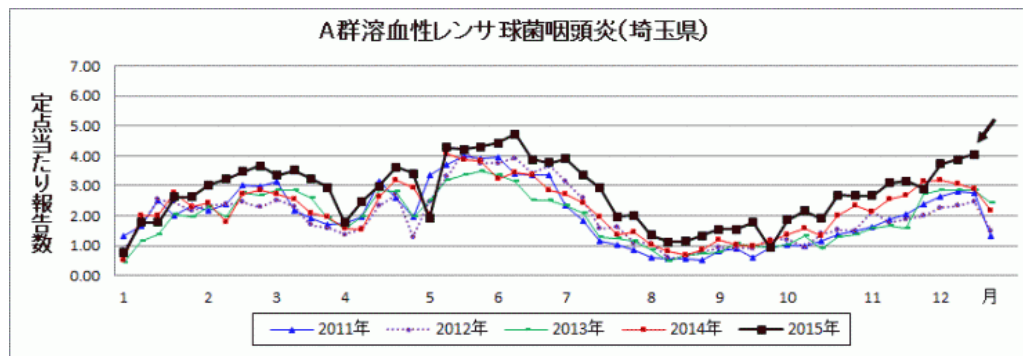
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第23週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2015年 第24週](#)

感染症の流行状況 2015年 第51週

2015年第51週（平成27年12月14日～12月20日）の要点 平成27年12月24日

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、前週に引き続き増加し、多い状況が続いています。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ			伝染性紅斑		
RSウイルス感染症			突発性発しん		
咽頭結膜熱			百日咳		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			ヘルパンギーナ		
感染性胃腸炎			流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）		
水痘（みずぼうそう）			急性出血性結膜炎		
手足口病			流行性角結膜炎		

*1. 推移、流行状況は、県内全域の傾向です。 *2. 推移は2週間前からの傾向を示します。（○：増減無し、▲：増加、▼：減少） *3. 流行状況は今週の流行を示します。（小さい、大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン